

お取引様 各位

お客様アンケートご報告

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

毎々格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、このたびはご多忙の中、弊社業務に関するアンケート調査にお応えいただき、誠にありがとうございます。

今回ご意見を頂戴した中で、一部ご紹介させていただきます。

『工房なので部署によっては食品等むき出しで置かれている状態もあります。その場の作業を行うときは店の人間に声をかけてください』

誠に申し訳ございません。施工スタッフの現場での気配りを再度徹底して指導します。

お客様の食の安全を守るのが私たちの使命です。現場の食品に関しては、細心の注意を払い、お声かけをしてから、作業をさせていただきます。

今後はこのような事がない様にしていきます。

ご指摘ありがとうございます。

『当店で消耗品棚の裏に巣があると言われましたが駆除できないと言われました。なんとか駆除できないのでしょうか？』

申し訳ありません。施工スタッフの説明不足です。

「駆除できない」ではなく「駆除できない部分がある」の間違いでございます。初回施工後約1ヶ月後でほとんど見かけなくなりますが、この時点で調査を実施し、まだ巣が残っているような場合があります。万が一その様な駆除できない未施工部があれば、その部分を再施工し、完全にゴキブリがいなくな

るまで責任を持ってご対応させていただきます。
ただ駆除するだけでなく、再発防止にも努めてまいりますので、今後も宜しくお願いします。

『害虫の被害もなく大変助かっています』

誠にありがとうございます。

当社では害虫がいなくなった場合も半年後にメンテナンスをさせていただきます。

常にゴキブリのいない状況を保つのが私達の使命だと考えておりますので、今後も宜しくお願い申し上げます。

掲載スペースの関係で一部のご報告となりますが、多数のご意見をいただき大変ありがとうございます。
いただいたご意見・ご指摘・ご鞭撻は今後の業務に生かしていきます。

宜しくお願い致します。

敬具

2月よりアンケート調査を毎月行っております。
引き続きご協力いただければと存じております。

アンケート専用FAXのフリーダイヤルを設置しておりますので、こちらをご利用くださいませ。

お客様アンケート
お問い合わせ専門FAXフリーダイヤル

見ないムシ

0120-32-3164

※一都八県以外はご利用出来ません。
(東京・神奈川・千葉・埼玉・栃木・茨城・群馬・山梨・静岡)

FCC News
2013年3月号 No. 0107



Index

お客様アンケートご報告

社長コラム&社員コラム

季節のムシ暦(64)

エコキャップ回収結果ご報告

生活の豆知識

株式会社FCC



〒251-0043

神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32

Tel 0466-31-3164

Fax 0466-31-3174

URL <http://www.fccsystem.co.jp>

E-mail info@fccsystem.co.jp

社長コラム

湘南ではたらく小さな会社の社長のblogより

インフルエンザ

社員旅行翌日の月曜日に20代女性社員がインフルエンザに。その後火曜日に40代後半の社員が。続いて水曜日に20代男性社員が。次々インフルエンザに罹りました



このおじさん、こんなことやってるから罹ります(笑)

また2名程限りなく怪しい社員もいたような…このインフルエンザに罹った社員たちですが、すべて社員旅行で私の車に乗っていた社員です。車内で蔓延したものです。

残る車内メンバーは…

そうです、私と妻です。インフル組の今回の共通症状は、まず喉がイガイガして、咳をしだして、体が怠くなり、熱が出るというものでした。

私と妻も水曜日に同じ症状が出ました。やばい！！熱を測りました。2人とも35度9分。これから上がるんだなあ？

翌日の打合せや会食をすべてキャンセルして、当日に変更できるスケジュールに全て切り換えました。で、木曜日。ますます調子が悪くなります。

熱を測ります。35度9分。一応市販の風邪薬を飲んでみます。夕方、なんと回復。で、本日治りました。やっぱり馬鹿なんでしょうね(^^;) インフルエンザではありませんでした。

キャンセルしてご迷惑をお掛けした方も何人もおります。大変申し訳ありませんでしたm(_ _)m でも不思議。本来なら絶対うつります。

私たち夫婦は気功やサプリや発芽発酵玄米を食べたり色々やってます。きっと免疫力が付いているものと思われます。今週も休む訳にはいかなかったので、本当に感謝です

パソコンからFCCブログをチェック!!

FCCニュースに掲載しているブログ記事以外にもFCCホームページには多くのブログがあり、業務の事や日常の出来事など様々なエントリーが投稿されています。

気になった方は

ゴキブリ駆除 FCC

検索

トップページから全てのブログにアクセスする事が出来ます。

FCC社員コラム

中堅社員ブログ

経営指針発表会と社員旅行

経営指針発表会は、ご来賓の皆様をはじめ、ご協力頂いた方々誠にありがとうございました。

本年も反省する部分が多々ありご迷惑をおかけしました。出だしから、Mさんと私の凸凹コンビがやってしまいました…。ランパス20本分くらいの失態です。申し訳ありません…。

ただ、「らしい」と言えば「らしい!」です! 笑わせてくれるスタッフがいたり、FCCのペースメーカーがいたりFCCらしさが出ていたのかなと思います。中身は、今期きっちり! 発表会は、反省を活かして来季につなげたいです。

懇親会は経営者の方とお話ができて大変いい経験になりました。そもそもオーラが違いますし、おもしろい話が次から次へと出てくるところは「凄い!」の一言です。大きな声で言えないような事もいろいろ教えて頂き、楽しくて堪りませんでした。ただ、こちらからおもしろい話が出来なく恐縮です…。来年はもっと気が利く人間になれるよう励みたいと思います。

【小さな吸血鬼の発生状況】

トコジラミという虫は、小型で寿命が長く、飢餓にも強い。しかも「しぶとい吸血根性」からして、吸血害虫の中のナンバーワンの存在である。

では今、このトコジラミの発生の実態はどうなのか。これを問われると、まだ全国レベルでの概観は難しい。しかし、各所で話題になっていることは間違いない。その話題性の背景は、どうも人の動きにあるようだ。

昭和40年頃の東京では、まだトコジラミが常在化していたが、それも木造アパートに多く、それはアパートの付き物とされていた。

また、このころに近接都市の川崎市で、トコジラの多発が問題化していた。ここでは市の中央保健所が、4年間にわたり駆除や対策の指導に当たっていた。

その実施例は、488件に及び発生状況や問題性が整理されたが、発生場所は81.5%が木造家屋であった。また、住宅の棟種別では、54%がアパートであって、個人住宅は23%にしか過ぎなかった。

このアパートという住宅の種類は、居住区が接し、各世帯での隔離が確実でないために、虫が移動、伝播しやすい状況にある。また、住人の転入や転出が多く、その人たちの荷物などに紛れ込み運ばれる可能性があった。

なおその他、日本各地でトコジラミの話題があると、多くはアパートであった。

この後、久しくトコジラミに関する話題を耳にすることはなかった。また、改めてまだトコジラミがいたのだと思い出させたのは、今から17年前の平成7年で、東京都内の大学病院の皮膚科に、トコジラミ被害患者が、受診したときである。

しかし、まだその時はその後、患者の増えることも、トコジラミが巷の話題になることはなかった。

トコジラミが今日のように話題になり始めたのは2～3年前か。「ナンキンムシ、列車を止める」という新聞記事を目にしたところからだ。なんでもインドの国鉄で豪華国際列車を運休し、ナンキンムシ退治を行い、かなりの損害を被ったという話。日本では思いつかない話だ。

まだ、トコジラミも頑張るものだと思っていたところ、2006年に鳥取県の温泉で、トコジラミ刺螫被害が発生し、裁判沙汰に発展し、これは関係者の話題となった。

東京都では、1995年からトコジラミ被害相談件数を集計しているが、それによると2002年頃までは年間、20件前後であったものが、それ以降、急増の傾向が見られる。

2006年からは、年間60件を超える程となり、昨年は255件に達したという。詳細な分析は、明確ではないが、宿泊関連施設にとって、大きな話題である。

トコジラミに関心の深い東京都池袋保健所の報告によると、現在のトコジラミ被害状況を次のように要約している。

- 1 外国人の多く利用する宿泊施設
- 2 都市部では、外国人が利用しない定額の宿泊所

今、宿泊施設が注目されているが、これが個人住宅へと発展する恐れは十分にあるのだ。注意すべきはサウナ・スーパー銭湯・24時間飲食店舗、あるいは福祉関連施設などベッドと関連の深い施設などであるという

生活の豆知識

タバコの火の不始末にご注意！

空気も乾燥しているこの時期は1年を通して特に火災の多い時期です。

最近でも都内の飲食店が火事になり、隣の建物や民家などに燃え移り、最終的に大きな規模の火災になってしまったというニュースがありました。

このような火事のきっかけは火の不始末などの小さな原因が殆どです。

その中でも上位を占めるのがタバコの火の不始末です。タバコは一見燃えている面積が小さく、燃える規模は大きくない様に思えますが中心部の燃焼温度は700～800℃にもなり、紙などの燃えやすい材質のものに燃焼部分に触れれば、瞬く間に燃え上がります。

吸い終わった吸殻も消えているようでも、実は中心部にまだ火種が残っていて気付かずにゴミ袋と一緒にまとめて捨ててしまったりすると、あっという間に燃え出し、大きな火事になったりしてしまうのです。

平成20年中の「たばこ火災」は21件あり、その内、屋内での消しきれていない吸殻などの火災、路上での吸殻のポイ捨てが枯れ葉やゴミに火種が燃え移り火災になるといったケースは9件にもなります。ほんの少しの不始末で取り返しのつかないことになってしまうのです。

特に路上でのポイ捨てはマナー・環境衛生の面からも絶対にやってはなりません。
タバコを吸われる方はぜひ気をつけてくださいませ。

エコガラスってご存知ですか？

さて、今回は環境に優しいエコガラスについて紹介したいと思います。

エコガラスとは、性能の高い複層ガラス（※1）の事を指しています。断熱性や遮断性に優れ、窓ガラスからの熱の出入りを防ぐ事が出来ます。つまり、冷暖房の効率が上がり、結果CO₂の発生量の抑制になります。

エコガラスは、見た目は通常の複層ガラスと変わりません。それでは何が違うのでしょうか？

エコガラスは、ガラスの内側に特殊な金属の膜が存在し、大きな役割を果たしています。この金属膜の働きで、冬場に外の寒気を『断熱』し、夏場に太陽熱を『遮断』します。

コストにもメリットはあります。

エコガラスの価格は、通常の複層ガラスの約1.6倍（1㎡当たり、9,000円のコストアップ）です。平均的な戸建住宅の窓の総面積はおおよそ30㎡程度なので、新築又はリフォーム時に全ての複層ガラスをエコガラスに変更すると、30万円弱のコストアップになります。

しかし、一度導入してしまえば、夏の冷房や冬の暖房の節約になるので、結果コスト的にもメリットがあります。

例えば、一般的な戸建て住宅の場合、通常の一枚ガラスからエコガラスに取り替えると、冷暖房にかかる費用が、東京の戸建てで年間平均50,000円の削減ができる（削減率：約43%）という統計があります。

また、日本の住宅の全ての窓ガラスをエコガラスに取り替えると、CO₂排出量が1年間で1,700万t削減が出来ると言われています。これは、08年に京都議定書に記された量の22.4%にあたります。CO₂削減の切り札になりうるのです。

つまりエコガラスは、環境にも優しく、懐にも優しい一石二鳥のエコ対策なのです。

新築やリフォームの予定がございましたら、台所やお風呂、居間等、人のよく集う場所だけでも、導入を考えてみてはいかがでしょうか？

第7回エコキャップ回収のご報告

いつもお世話になっております。
昨年も皆様のおかげでたくさんのおエコキャップを回収することが出来ました。
ご協力頂いたお客様、以下五十音順となります。

アトリエフラン様
大村庵様
吉鳥（茅ヶ崎）様
サラダニース六丁目店様
ジャムダイニング明治通り店様
聖園マリア幼稚園
シンコムパートナーズ様
中華清水様
一口茶屋 中野新井店様
ペッシェグロッソ様
ベルモント様

収集活動へのご理解、ご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。
つきましては、第7回収集実績を下記の通りで報告申し上げます。

2012年 総収集量

約113600個（284kg）

（2011年 総収集量 164800個（412kg））

※1kgは400個として計算しております。

おかげ様で第7回は142人分の子供達のポリオワクチンが購入出来ます。誠にありがとうございます。

2013年も子供達のためにより一層の収集に努めてまいりますので、今後ともご協力宜しくお願い申し上げます。

株式会社FCC
エコ委員会一同